

交野市埋蔵文化財調査報告 2010 - I

平成 22 年度

# 交野市埋蔵文化財発掘調査概要

2011.3

交野市教育委員会

# 例 言

- 1 本書は交野市教育委員会が平成 22 年度国庫補助事業（事業総額 1,000,000 円 国庫補助率 50% 市負担率 50%）として計画・実施した交野市内における埋蔵文化財発掘調査の概要報告である。
- 2 調査次数番号は、遺跡ごとに確認調査・立会・本発掘調査を一括し、その実施順に調査次数番号をつけ、遺跡名・年度・次数の順番に示す（森遺跡 2010 - 3 次など）。
- 3 発掘調査及び本書の編集・執筆は、交野市教育委員会社会教育課文化財係 吉田知史が行った。

# 凡 例

- 1 遺構実測図の方位は、全て磁北を示す。
- 2 使用した標高は、東京湾平均海水位（T.P.）からのプラス値であり、「T.P. +」を省略して示した。
- 3 断面図はスケール 1/40 か 1/80 にて、調査区平面図はスケール 1/200 か 1/400 にて示した。
- 4 本書の断面図の土色注記は、『新版標準土色帖』2010 年版にもとづいて示した。

# 目 次

## 平成 22 年度交野市埋蔵文化財発掘調査概要

1. 交野市と市内の埋蔵文化財包蔵地の概要	1
2. 文化財保護法にもとづく届出・通知	3
3. 平成 22 年度実施の調査	4

## 挿図

第 1 図 交野市の位置	1
第 2 図 交野市内の遺跡分布図	2
第 3 図 平成 22 年度 森遺跡調査地位置図	6
第 4 図 森遺跡 2010 - 1 次 平面図	6
第 5 図 森遺跡 2010 - 1 次 断面図	6
第 6 図 森遺跡 2010 - 3 次 平面図	6
第 7 図 森遺跡 2010 - 3 次 断面図	6
第 8 図 森遺跡 2010 - 4 次 平面図	6
第 9 図 森遺跡 2010 - 4 次 遺物	6
第 10 図 森遺跡 2010 - 4 次 断面図	6
第 11 図 森遺跡 2010 - 5 次 平面図	7
第 12 図 森遺跡 2010 - 5 次 遺物	7
第 13 図 森遺跡 2010 - 5 次 断面図	7
第 14 図 森遺跡 2010 - 7 次 平面図	7
第 15 図 森遺跡 2010 - 7 次 断面図	7
第 16 図 森遺跡 2010 - 9 次 平面図	7
第 17 図 森遺跡 2010 - 9 次 断面図	7
第 18 図 平成 22 年度 交野郡衙跡調査地位置図	8
第 19 図 交野郡衙跡 2010 - 2 次 平面図	8
第 20 図 交野郡衙跡 2010 - 2 次 断面図	8
第 21 図 交野郡衙跡 2010 - 15 次 平面図	9
第 22 図 交野郡衙跡 2010 - 15 次 遺物	9
第 23 図 交野郡衙跡 2010 - 15 次 断面図	9
第 24 図 平成 22 年度 東倉治遺跡調査地位置図	10
第 25 図 東倉治遺跡 2010 - 2 次 平面図	10
第 26 図 東倉治遺跡 2010 - 2 次 断面図	10
第 27 図 東倉治遺跡 2010 - 4 次 平面図	11
第 28 図 東倉治遺跡 2010 - 4 次 断面図	11
第 29 図 平成 22 年度 神宮寺遺跡調査地位置図	12
第 30 図 神宮寺遺跡 2010 - 3 次 断面図	12
第 31 図 神宮寺遺跡 2010 - 3 次 平面図	12
第 32 図 平成 22 年度 私部南遺跡調査地位置図	13
第 33 図 私部南遺跡 2010 - 1 次 平面図	13
第 34 図 私部南遺跡 2010 - 1 次 断面図	13
第 35 図 平成 22 年度 上私部遺跡調査地位置図	13

第36図	上私部遺跡 2010 - 1次 断面図	13
第37図	上私部遺跡 2010 - 1次 平面図	13
第38図	平成22年度 天田神社遺跡・馬場遺跡調査地位置図	14
第39図	天田神社遺跡 2010 - 2次 断面図	14
第40図	天田神社遺跡 2010 - 2次 平面図	14
第41図	馬場遺跡 2010 - 1次 断面図	14
第42図	馬場遺跡 2010 - 1次 平面図	14
第43図	平成22年度 坊領遺跡調査地位置図	15
第44図	坊領遺跡 2010 - 2次 断面図	15
第45図	坊領遺跡 2010 - 2次 平面図	15
第46図	平成22年度 上の山遺跡調査地位置図	15
第47図	上の山遺跡 2010 - 1次 断面図	15
第48図	上の山遺跡 2010 - 1次 平面図	15
第49図	試掘 2010 - 2次 調査地位置図	16
第50図	試掘 2010 - 2次 平面図	16
第51図	試掘 2010 - 2次 断面図	16
第52図	試掘 2010 - 3次 調査地位置図	17
第53図	試掘 2010 - 3次 平面図	17
第54図	試掘 2010 - 3次 断面図	17

#### 挿表

第1表	平成22年度の届出・通知の件数および内訳	3
第2表	平成22年度の確認調査一覧	4～5
第3表	平成22年度の試掘調査一覧	16

#### 写真図版

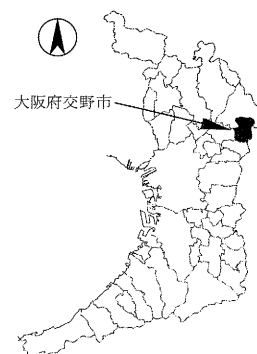
図版1	森遺跡 2010 - 4次 調査区南西壁断面
図版2	森遺跡 2010 - 5次 調査区北壁断面
図版3	試掘 2010 - 3次 調査区西壁断面
図版4	東倉治遺跡 2010 - 2次 第2調査区西壁断面
図版5	交野郡衙跡 2010 - 15次 第1調査区西壁断面
図版6	平成22年度 確認調査出土遺物

# 平成 22 年度交野市埋蔵文化財発掘調査概要

## 1. 交野市と市内の埋蔵文化財包蔵地の概要

### (1) 交野市の位置と環境

交野市は、大阪府の北東部に位置する市で、昭和 30（1955）年に星田村と合併した交野町を前身として、昭和 46（1971）年に市制を施行した。市の面積は 25.55 平方キロメートル、人口は平成 23 年 1 月末現在で 78,832 人に及ぶ。北は枚方市、西は寝屋川市、南は四條畷市、東は奈良県生駒市に接する。また、大阪市、京都市、奈良市から約 20 km の中間地に位置することでも知られる。市の東部から南部には、花崗岩類により構成された交野山地が位置し、その麓に沖積層と洪積層により形成された平野部が広がる。市域の西部から寝屋川市域に流れる傍示川を除くと、交野山地から平野部へと注ぐ川は淀川水系の天野川へと集約される。近年の開発の進展の中でも、市域には豊かな緑と田畑が残された田園住宅都市である。



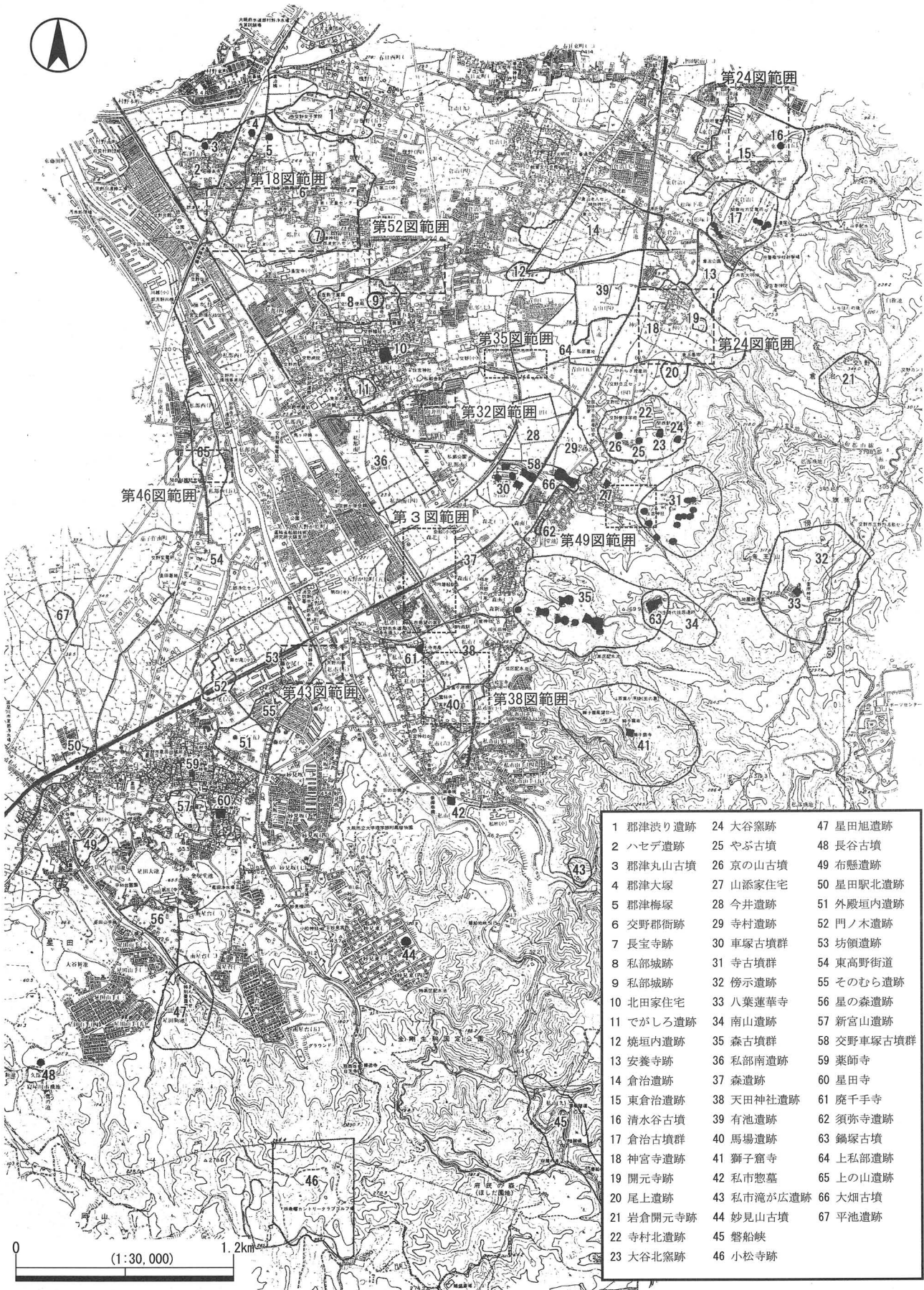
第 1 図 交野市の位置

### (2) 交野市内の周知の埋蔵文化財包蔵地

前身の交野町時代から、郷土史家の活動により、旧石器時代から縄文時代の遺跡として知られる交野山麓の神宮寺遺跡をはじめとして、中世の平城の痕跡を明瞭に残す私部城跡、古墳時代後期の寺・倉治古墳群など、市域に残る多くの遺跡の存在が知られてきた。

その後、市域の開発が進展したことに伴い、記録保存のための発掘調査数が増加し、古墳時代の鍛冶生産遺跡である森遺跡など、これまで認識されてこなかった地中の遺跡の内容が明らかにされた。この他にも、府立交野高校建設に伴い発見・調査された交野車塚古墳群、小学生により土器が採集されたことをきっかけとして著名になった森古墳群など、古墳時代の遺跡が広く知られることとなった。

近年では、市の中心部を北東から南西方向に横断する第二京阪道路の建設に伴い、東倉治遺跡、倉治遺跡、有池遺跡、上私部遺跡、私部南遺跡、上の山遺跡、平池遺跡で広大な面積の発掘調査が行われた。これまで不明な点が多かったこれらの遺跡の調査により、旧石器時代から中世まで、交野市の歴史を考える上で重要な成果が数多く挙げられ、市域の周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲が大きく拡大されることになった。このような発掘調査等の成果により、第 2 図に示したように数多くの周知の埋蔵文化財包蔵地の存在が明らかにされてきたが、大規模な開発を免れてきた地域も多く、今後の開発に伴い、その数と範囲が拡大される可能性が高い。



第2図 交野市内の遺跡分布図 (S=1/30,000)

## 2. 文化財保護法にもとづく届出・通知

### (1) 文化財保護法にもとづく届出・通知の受理状況

表1に、平成22年4月1日から平成22年2月28日までの間に受理した文化財保護法第93条の届出および第94条の通知の件数と、その工事目的と処置の内訳を、遺跡ごとに示した。件数は99件と、平成21年度の93件に比べて微増した。工事目的の内訳をみると、分譲・個人住宅の新規建設および既往の住宅の建て替えが大半を占めている。この傾向は前年度より続いている。

### (2) 対処状況

文化財保護法にもとづき届出・通知された開発のうち、計画上、遺構破壊が及ばないものについては、慎重工事を求めた。現地確認が必要なものや、ガス・水道管の敷設工事など掘削面積が狭小で調査が困難なものについては立会調査を実施した。遺構破壊が及ぶ可能性があったものに関しては、確認のための発掘調査を実施した。また、周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲外において試掘調査を実施した。これらの試掘確認調査の内容と結果については、次に記載する。

第1表 平成22年度の届出・通知の件数および内訳

文化財 一覧番号	遺跡名	件数	工事の目的の内訳											処置の内訳				
			宅地造成	個人住宅	分譲住宅	その他住宅	店舗	その他建物	ガス	電気	水道	下水道	電話通信	農業関係	その他開発	慎重工事	立会調査	発掘調査
2	ハセデ遺跡	3		1	1									1			3	
6	交野郡衙跡	27	1	8	13			1	2			1			1	9	14	4
8	私部城跡	2							2								2	
14	倉治遺跡	1								1						1		
15	東倉治遺跡	8	1	2	1			1		2					1	3	3	2
17	倉治古墳群	1								1							1	
13	安養寺跡	2								1			1			1	1	
18	神宮寺遺跡	5		1	1			1					1	1			3	2
36	私部南遺跡	7		2	1					1	1			2		2	4	1
35	森古墳群	1		1													1	
37	森遺跡	15		6	3	1		1			2				2	3	4	8
38	天田神社遺跡	4		2	1			1									3	1
40	馬場遺跡	2		1	1												1	1
49	布懸遺跡	2		1					1							2		
53	坊領遺跡	9	1	3	5											7	1	1
56	星の森遺跡	5			5											5		
64	上私部遺跡	1						1										1
65	上の山遺跡	3	2		1											1	1	1
67	平池遺跡	1											1			1		
	合計数	99	5	28	33	1	1	5	6	5	3	2	2	4	4	35	42	22

### 3. 平成 22 年度実施の調査

#### (1) 確認調査

第 2 表に周知の埋蔵文化財包蔵地内で実施した発掘調査とその内容を記し、第 3 図から第 54 図にて、各遺跡の調査地位置図、及び調査区平面・断面図を示した。なお、第 1 表に示した発掘調査の数と、実施された確認調査数が一致しないのは、届出・通知がなされた後に、開発が中止・延期されたため、確認調査が未実施となっているものがあることによる。

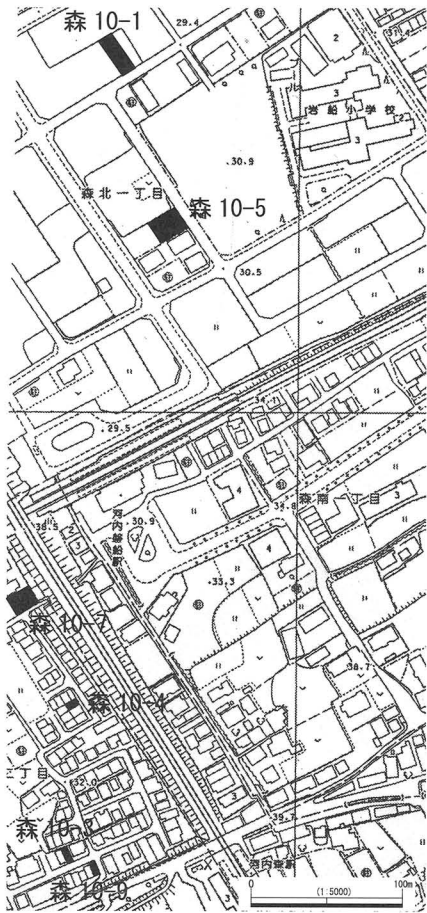
第 2 表 平成 22 年度の確認調査一覧 (1/2)

No.	調査期間	遺跡名・調査次数	調査地住所	調査面積 掘削深度	内容・図版掲載頁
1	平成 22 年 4 月 30 日	森遺跡 2010 - 1 次	森北 1 丁目 128 番	2.1 m <sup>2</sup> G.L. -0.9m	人力掘削を行い、現代盛土層のみを確認した。遺構・遺物は検出されなかった。(6 頁)
2	平成 22 年 6 月 10 日	森遺跡 2010 - 3 次	私市 2 丁目 10 - 2	1.5 m <sup>2</sup> G.L. -0.9m	人力掘削を行い、現代盛土層のみを確認した。遺構・遺物は検出されなかった。(6 頁)
3	平成 22 年 5 月 6 日	私部南遺跡 2010 - 1 次	向井田 1 丁目 153 - 6	2.3 m <sup>2</sup> G.L. -1.1m	人力掘削し、現代盛土層と、近現代の畦畔及び耕作土層を確認した。中世以前の遺構・遺物は検出されなかった。(13 頁)
4	平成 22 年 5 月 12 日	馬場遺跡 2010 - 1 次	私市 6 丁目 449 - 5	2.2 m <sup>2</sup> G.L. -0.7m	人力掘削を行い、現代盛土層と近現代遺物を含む耕作土層を確認した。盛土中には、現代遺物以外に須恵器・瓦器・土師器の小片が含まれるが由来は確認できなかった。(14 頁)
5	平成 22 年 7 月 1 日	交野郡衙跡 2010 - 2 次	郡津 3 丁目 633 - 1、 633 - 5	3.4 m <sup>2</sup> G.L. -1.2m	重機掘削し、現代の盛土のみを確認した。(8 頁)
6	平成 22 年 8 月 9 日	森遺跡 2010 - 4 次	私市 2 丁目 1120 - 21	1.3 m <sup>2</sup> G.L. -1.1m	人力掘削を行い、現地表下約 0.4m (T.P. + 31.9m 付近) 以下で、古墳時代の土師器片と遺構を検出した。工事が中止されたため本発掘調査は実施していない。(6 頁・写真図版)
7	平成 22 年 8 月 19 日	東倉治遺跡 2010 - 2 次	東倉治 3 丁目 2189 - 1	7.3 m <sup>2</sup> G.L. -1.2m	重機掘削し、旧表土層及び、自然堆積層を確認した。遺構・遺物は検出されなかった。(10 頁)
8	平成 22 年 9 月 10 日	森遺跡 2010 - 5 次	森北 1 丁目 68 - 1	3.8 m <sup>2</sup> G.L. -1.8m	現地表下約 1m (T.P. + 28.5m 付近) 以下で中世及び古墳時代の遺構・遺物を確認した。協議の結果、計画変更され、遺構・遺物の保護処置を行った。(7 頁・写真図版)
9	平成 22 年 9 月 13 日	坊領遺跡 2010 - 2 次	藤が尾 1 丁目 166 - 6、166 - 15、小路敷	7.0 m <sup>2</sup> G.L. -2.0m	重機掘削し、現代盛土のみを確認した。遺構・遺物は確認されなかった。(15 頁)
10	平成 22 年 9 月 16 日	天田神社遺跡 2010 - 2 次	私市 4 丁目 91 - 3 の一部	1.1 m <sup>2</sup> G.L. -0.6m	人力掘削を実施し、盛土のみを確認した。(14 頁)

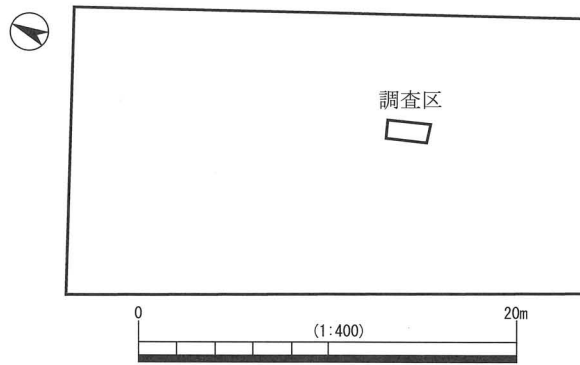


第2表 平成22年度の確認調査一覧 (2/2)

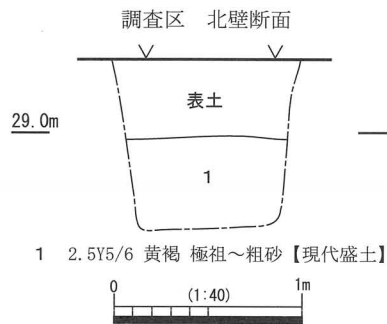
No.	調査期間	遺跡名・調査回数	調査地住所	調査面積 掘削深度	内容・図版掲載頁
11	平成22年 10月21日 ～ 11月4日	東倉治遺跡 2010-4次	東倉治5丁目 2310-1	第1調査区 10.7㎡ G.L.-0.5m	墳丘状の高まりを縦断する位置に設置し、重機・人力掘削した。表土下の自然堆積層のみが認められた。確認調査後に立会調査を数回実施したが、遺構・遺物は確認していない。(11頁)
				第2調査区 18.3㎡ G.L.-0.5m	重機・人力掘削し、表土下の自然堆積層のみを確認した。確認調査後に立会調査を数回実施したが、遺構・遺物は確認していない。(11頁)
12	平成22年 11月2日	上の山遺跡 2010-1次	私部西4丁目 1030-3	第1調査区 3.0㎡ G.L.-1.0m	重機掘削し、現代盛土のみを確認した。遺構・遺物は検出されなかった。(15頁)
				第2調査区 3.8㎡ G.L.-1.8m	
13	平成22年 12月10日	森遺跡 2010-7次	私市2丁目 1114-16、 1114-17	1.7㎡ G.L.-0.6m	人力掘削を実施し、調査区底面の現地地表下約0.6m(T.P.+32.9m付近)以下で、黒褐色の土壌化層を確認した。遺物は確認できなかったが、周辺の調査成果から推測すると、古墳時代に形成された層である可能性が高い。工事により中世以前の遺構・遺物に破壊が及ばないことは確認できた。(7頁)
14	平成22年 12月17日	神宮寺遺跡 2010-3次	神宮寺2丁目 138-3の一部	1.5㎡ G.L.-1.6m	現地地表下約1.4m(T.P.+60.2m付近)以下で、瓦器の小片が含まれる土壌化層を確認した。同層には近現代遺物が含まれず、中世に形成された層である可能性が高い。工事が中止されたため、確認調査後の処置については協議していない。(12頁)
15	平成22年 12月22日	上私部遺跡 2010-1次	青山2丁目 2769-1の一部、 2769-4の一部	第1調査区 3.9㎡ G.L.-1.1m	現代盛土と、氾濫堆積物とみられる極粗～粗砂層を確認した。より下層で中世以前の遺構が確認される可能性がある。(13頁)
				第2調査区 4.5㎡ G.L.-1.1m	
16	平成23年 1月18日・ 2月21日	交野郡衙跡 2010-15次	郡津1丁目 268、262-3、 262-4	第1調査区 1.3㎡ G.L.-1.2m	現地地表下約0.7m(T.P.+24.2m付近)以下で、土坑とピットを検出した。遺構には遺物が伴わず、その時期を判断できなかった。(9頁・写真図版)
				第2調査区 4.5㎡ G.L.-1.1m	現地地表下約1.6mまで重機・人力掘削した。現地地表下約0.9m(T.P.+23.9m付近)以下で、溝、畦などとみられる遺構を確認した。同層中には白磁片などが含まれるが、近現代遺物は認められず、その時期は中世とみられる。個人住宅建設に伴う柱状改良により、中世の遺構・遺物に破壊が及ぶ可能性が高いことを確認したが、その面積が狭小であるため、本発掘調査は実施しなかった。(9頁・写真図版)
17	平成23年 2月23日	森遺跡 2010-9次	私市2丁目 1147番8	4.5㎡ G.L.-1.1m	4.4㎡の調査区を設定し、現地地表下約1.6mまで重機・人力掘削した。現代盛土層および近現代のもののみとされる旧耕作土層を確認した。より下層で中世以前の遺構・遺物が検出される可能性は残る。(7頁)



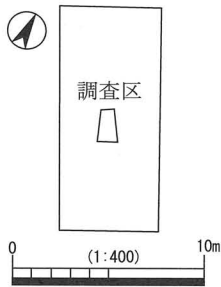
第3図 平成22年度 森遺跡調査地位置図



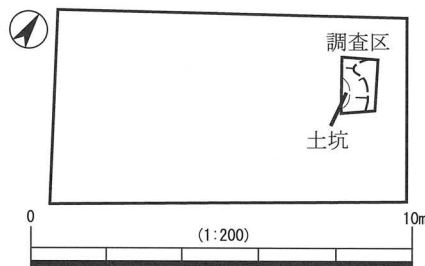
第4図 森遺跡2010-1次 平面図



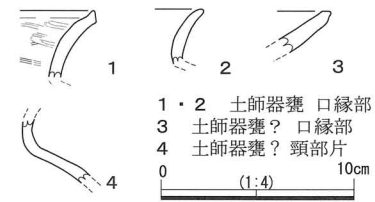
第5図 森遺跡2010-1次 断面図



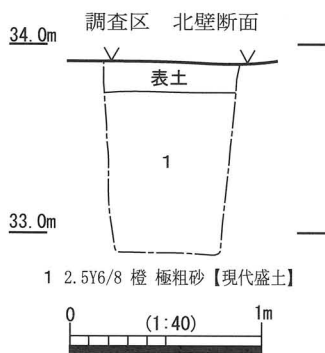
第6図 森遺跡2010-3次 平面図



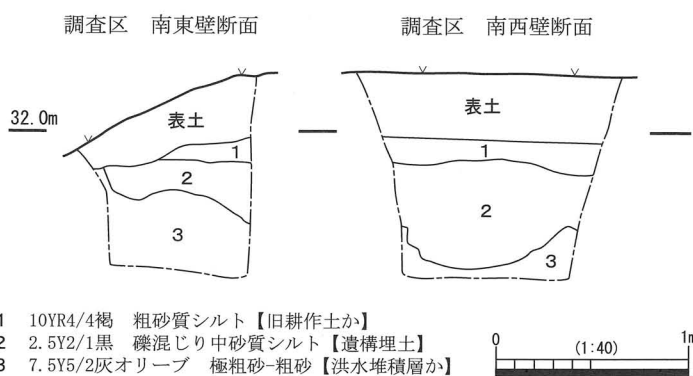
第8図 森遺跡2010-4次 平面図



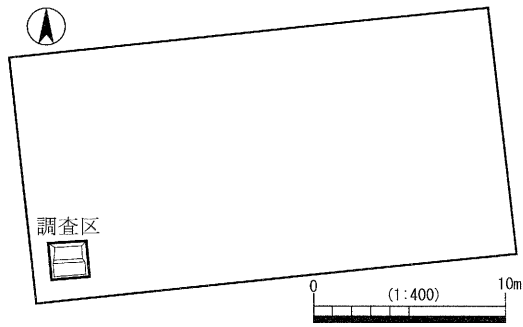
第9図 森遺跡2010-4次 遺物



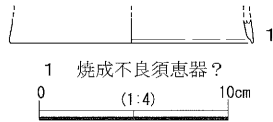
第7図 森遺跡2010-3次 断面図



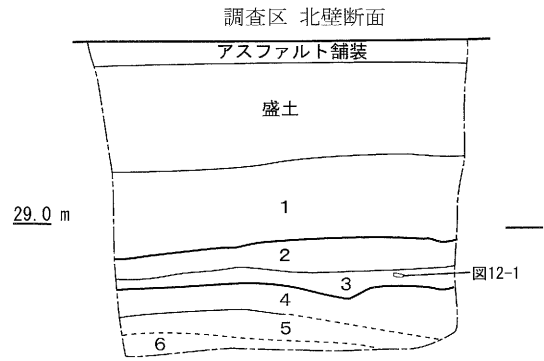
第10図 森遺跡2010-4次 断面図



第11図 森遺跡 2010 - 5次 平面図

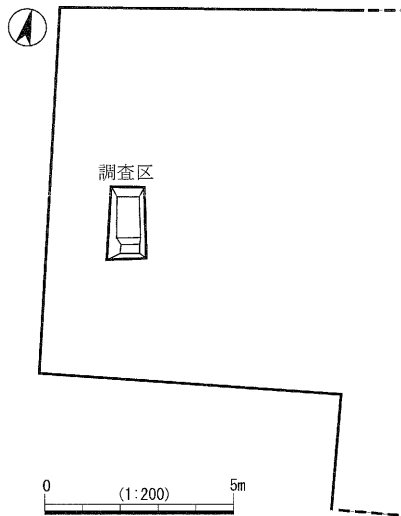


第12図 森遺跡 2010 - 5次 遺物

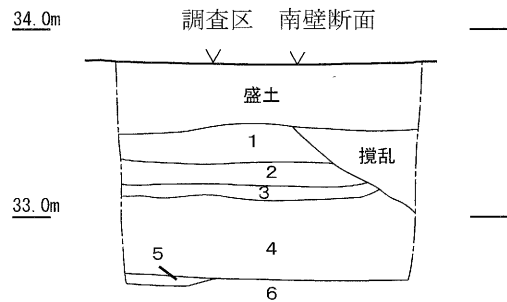


- 1 5Y2/2 オリーブ黒 中砂質シルト【旧耕作土】
- 2 7.5Y3/1 オリーブ黒 極粗砂～粗砂質シルト【中世耕作土か】
- 3 2.5Y3/1 黒褐 中砂質シルト【古土壌（古墳時代か）】
- 4 10YR4/4 褐 極粗砂～粗砂【洪水堆積物か】
- 5 5Y5/2 灰オリーブ 細砂～極粗砂【洪水堆積物か】
- 6 10YR4/4 褐 粗砂～中砂【洪水堆積物か】

第13図 森遺跡 2010 - 5次 断面図

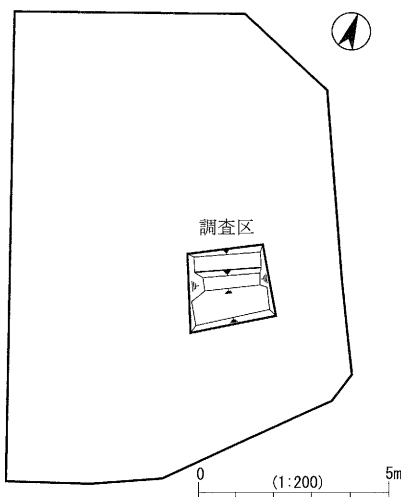


第14図 森遺跡 2010 - 7次 平面図

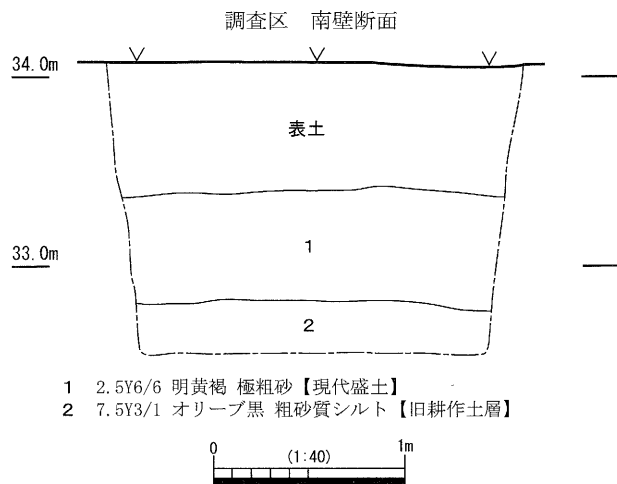


- 1 5Y4/3 暗オリーブ 極粗～粗砂【旧表土】
- 2 5Y5/4 オリーブ 中砂質シルト【旧耕作土】
- 3 2.5Y3/3 暗褐 中～細砂質シルト【耕作痕跡埋土か】
- 4 5Y5/3 オリーブ黄 中～細砂質シルト【旧耕作土】
- 5 7.5Y4/2 灰オリーブ 粗～中砂【耕作痕跡埋土か】
- 6 2.5YR3/1 黒褐 細砂～極粗砂【古墳時代土壌化層か】

第15図 森遺跡 2010 - 7次 断面図

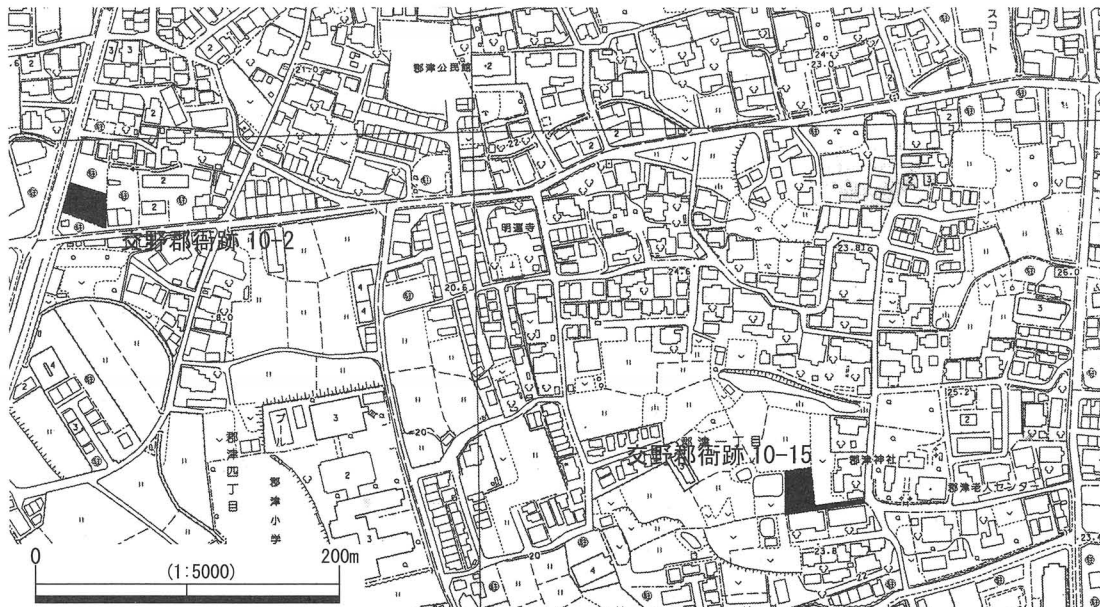


第16図 森遺跡 2010 - 9次 平面図

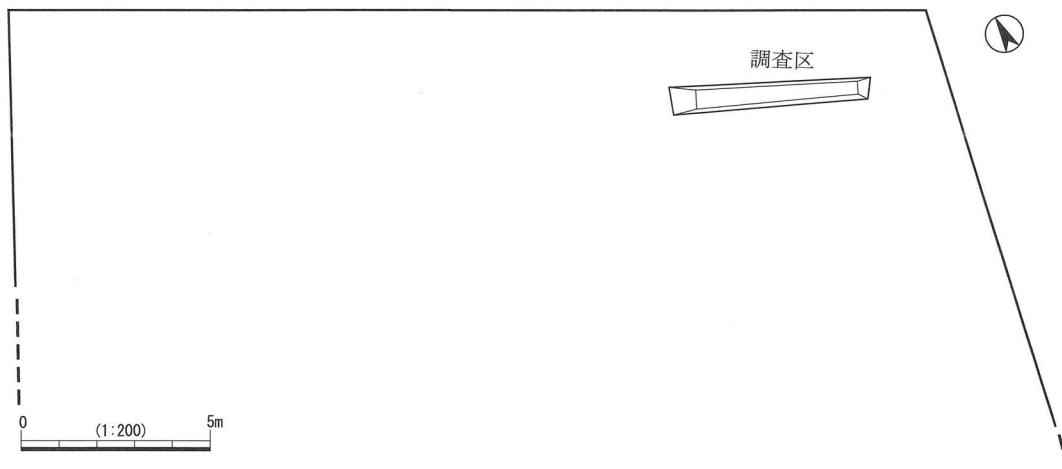


- 1 2.5Y6/6 明黄褐 極粗砂【現代盛土】
- 2 7.5Y3/1 オリーブ黒 粗砂質シルト【旧耕作土層】

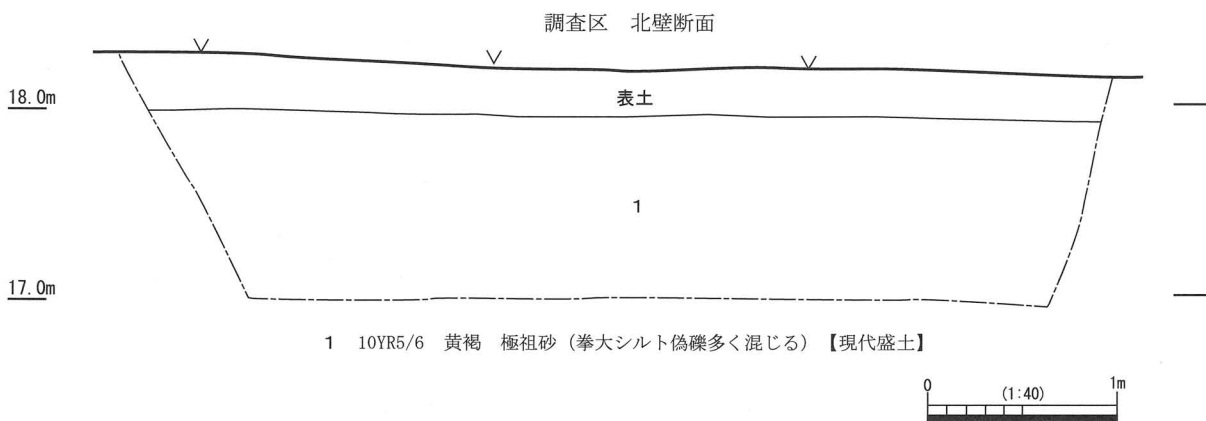
第17図 森遺跡 2010 - 9次 断面図



第 18 図 平成 22 年度 交野郡衙跡調査地位置図

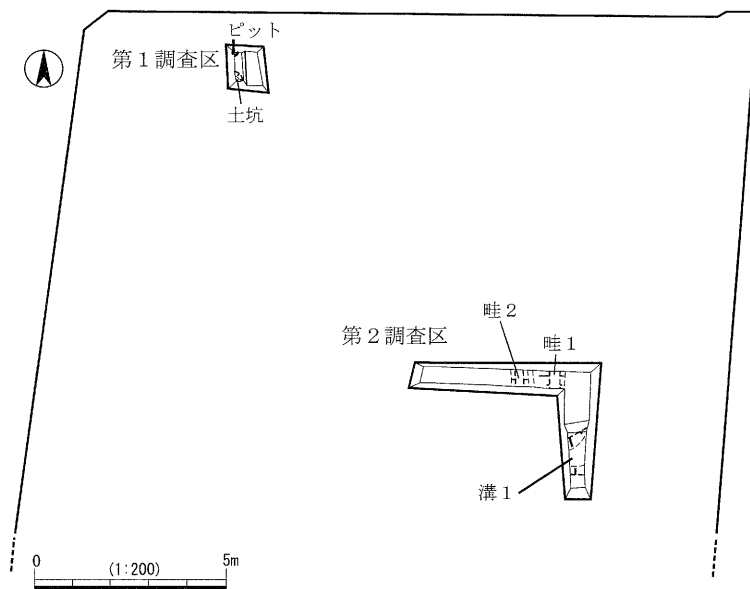


第 19 図 交野郡衙跡 2010 - 2 次 平面図

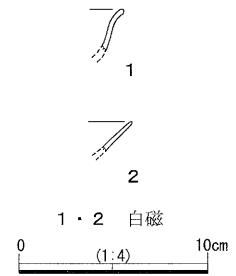


1 10YR5/6 黄褐 極粗砂 (拳大シルト偽礫多く混じる) 【現代盛土】

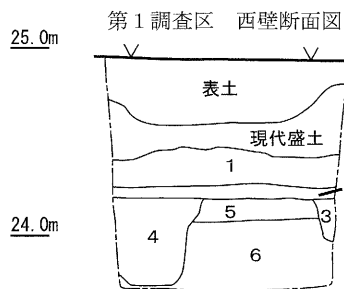
第 20 図 交野郡衙跡 2010 - 2 次 断面図



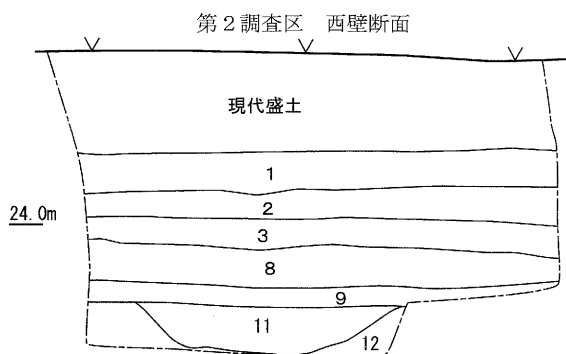
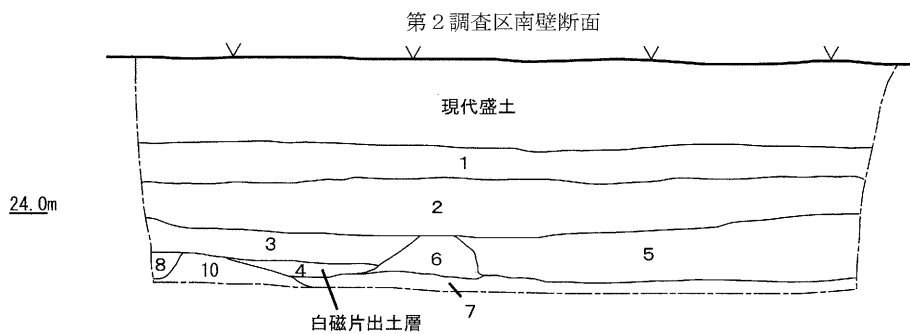
第21図 交野郡衙跡 2010 - 15次 平面図



第22図 交野郡衙跡 2010 - 15次 遺物

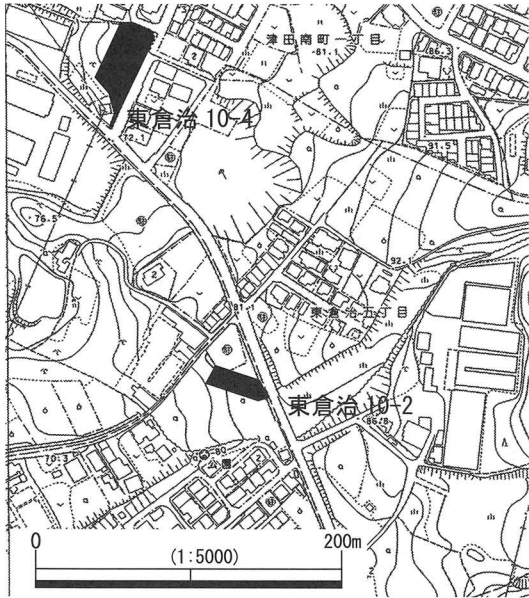


- 1 2.5Y3/2 黒褐 中砂質シルト【現代耕作土】
- 2 2.5Y4/2 暗灰黄 中～粗砂質シルト【旧耕作土】
- 3 5Y5/2 灰オリーブ 細砂質シルト【ピット埋土】
- 4 10YR4/4 褐 細砂質シルト【土坑埋土】
- 5 10YR6/6 明黄褐 中～細砂質シルト【地山層か】
- 6 10YR5/8 黄褐 極粗～粗砂質シルト【地山層か】

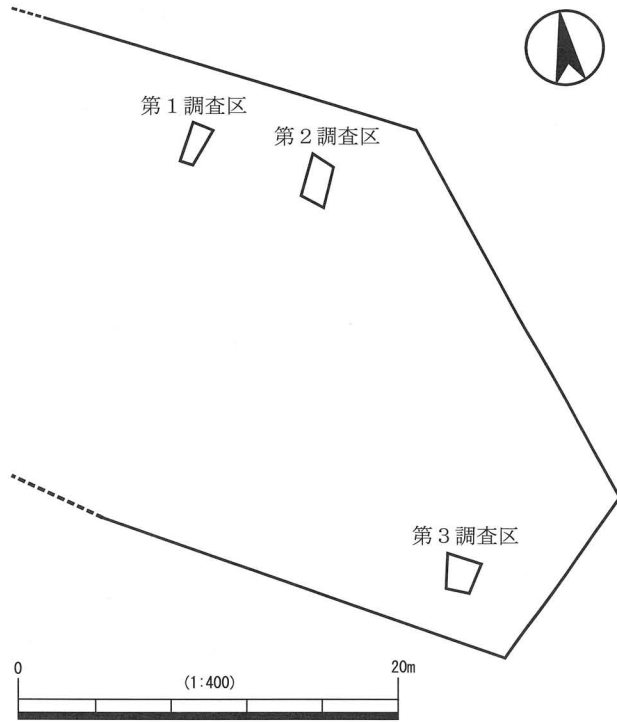


- 1 7.5Y3/1 オリーブ黒 中～粗砂質シルト【近現代耕作土】
- 2 10YR5/6 黄褐 中～粗砂質シルト【旧耕作土】
- 3 10YR6/4 にぶい黄橙 粗砂質シルト【旧耕作土】
- 4 2.5Y6/8 明黄褐 粗砂質シルト【中世耕作土】
- 5 10YR6/8 明黄褐 粗～中砂質シルト【中世耕作土】
- 6 10YR5/8 黄褐 中～細砂質シルト【畦畔1】
- 7 10YR4/6 褐 中～細砂質シルト【中世以前耕作土】
- 8 2.5Y7/3 浅黄 粗砂質シルト【中世以前耕作土】
- 9 7.5YR6/6 橙 極粗～粗砂質シルト【中世以前耕作土】
- 10 10YR6/6 明黄褐 粗～中砂質シルト【畦畔2】
- 11 10YR6/6 明黄褐 粗砂【溝1】
- 12 10YR4/6 褐 極粗～粗砂【地山か】

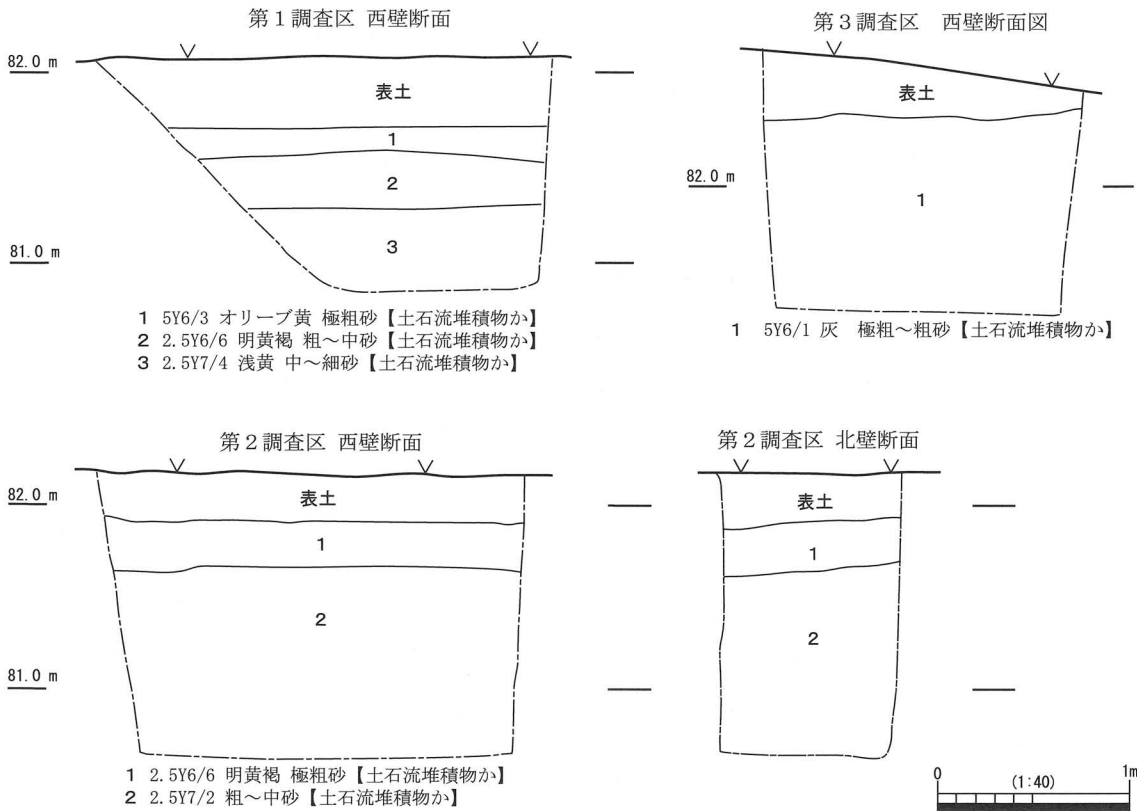
第23図 交野郡衙跡 2010 - 15次 断面図



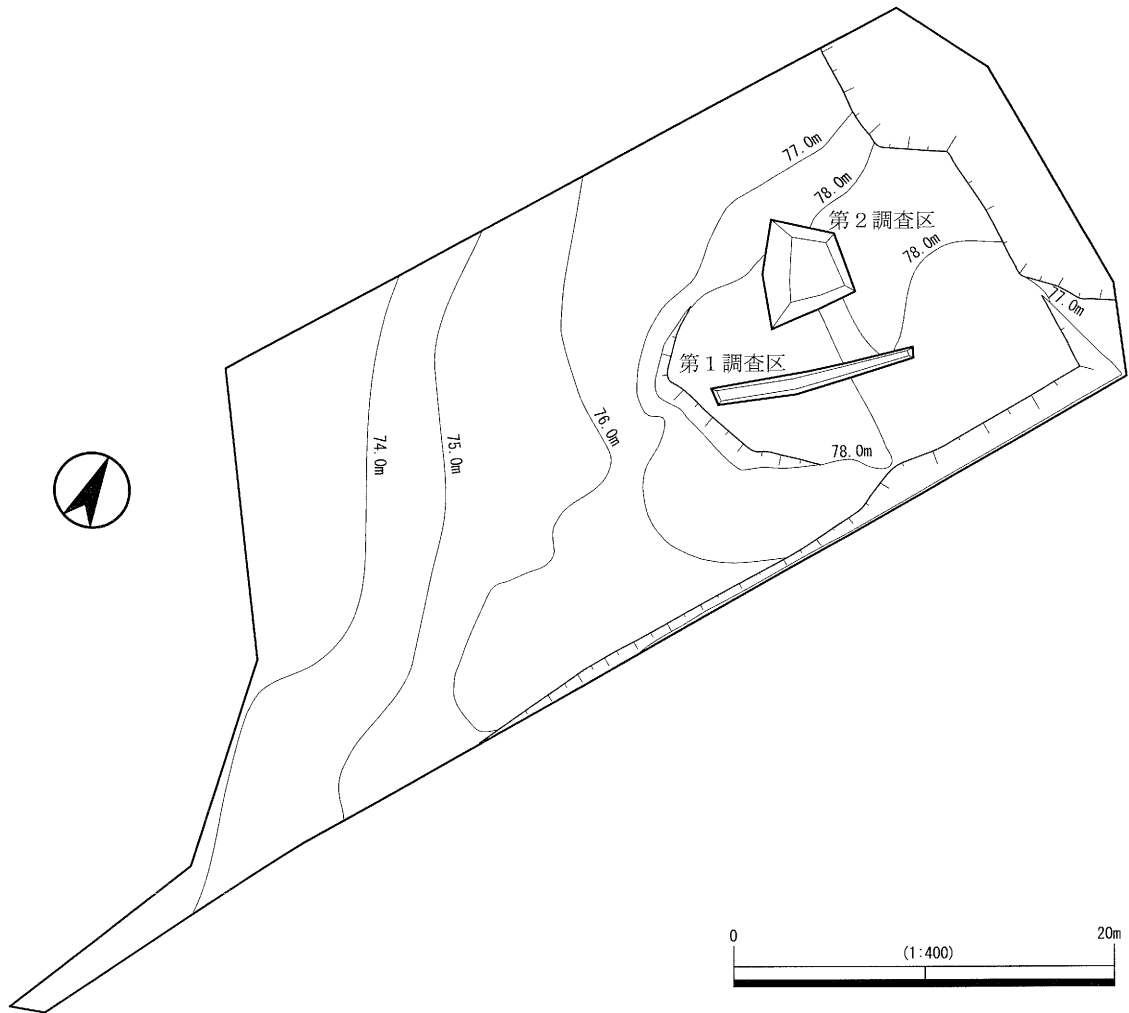
第 24 図 平成 22 年度 東倉治遺跡調査地位位置図



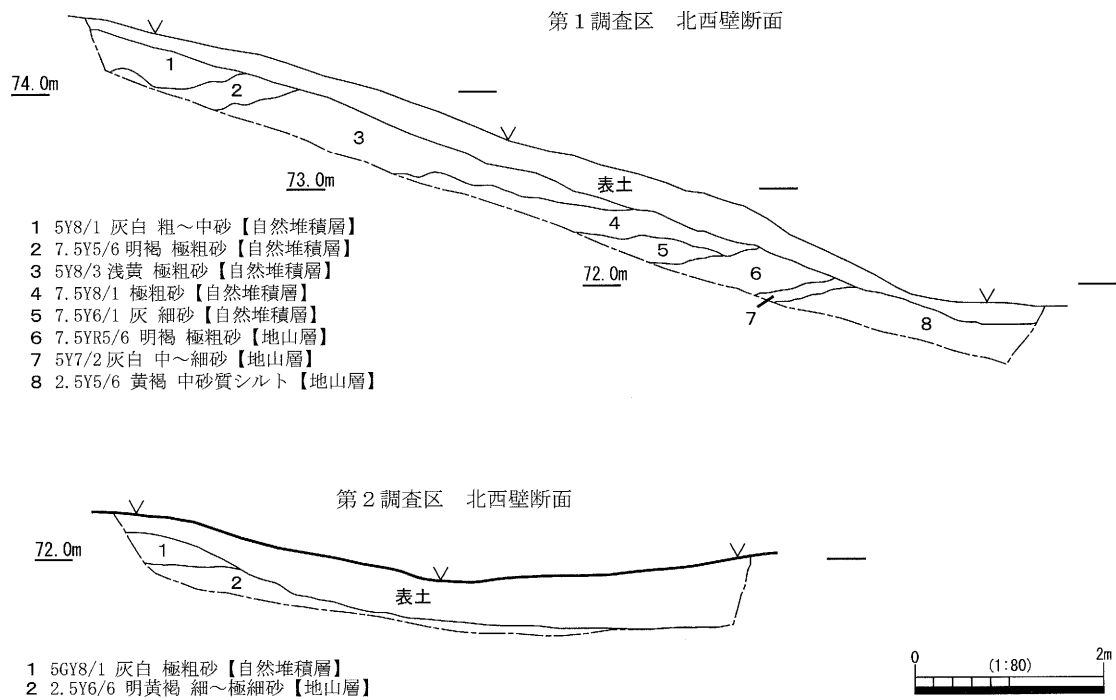
第 25 図 東倉治遺跡 2010 - 2 次 平面図



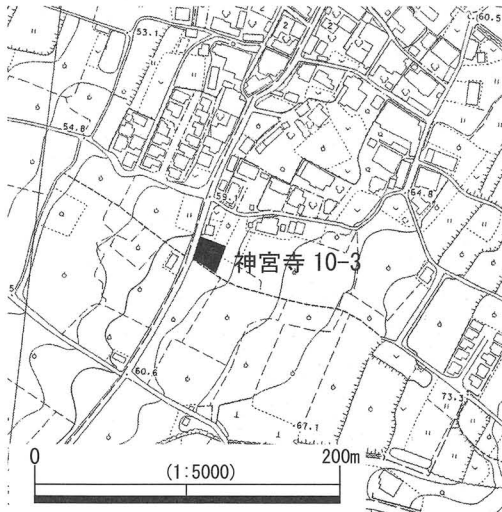
第 26 図 東倉治遺跡 2010 - 2 次 断面図



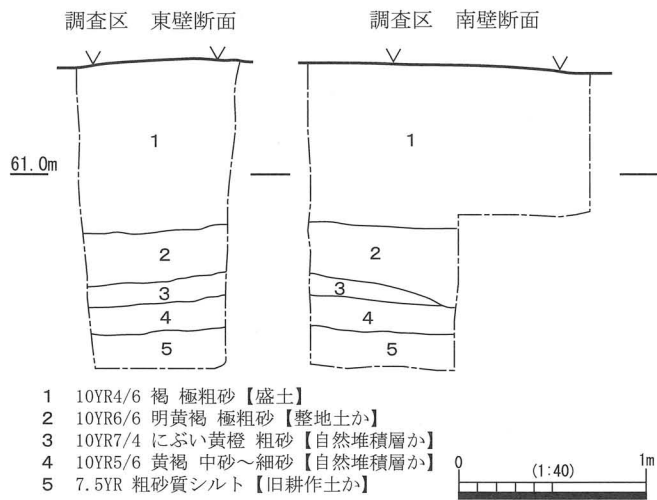
第27図 東倉治遺跡 2010 - 4次 平面図



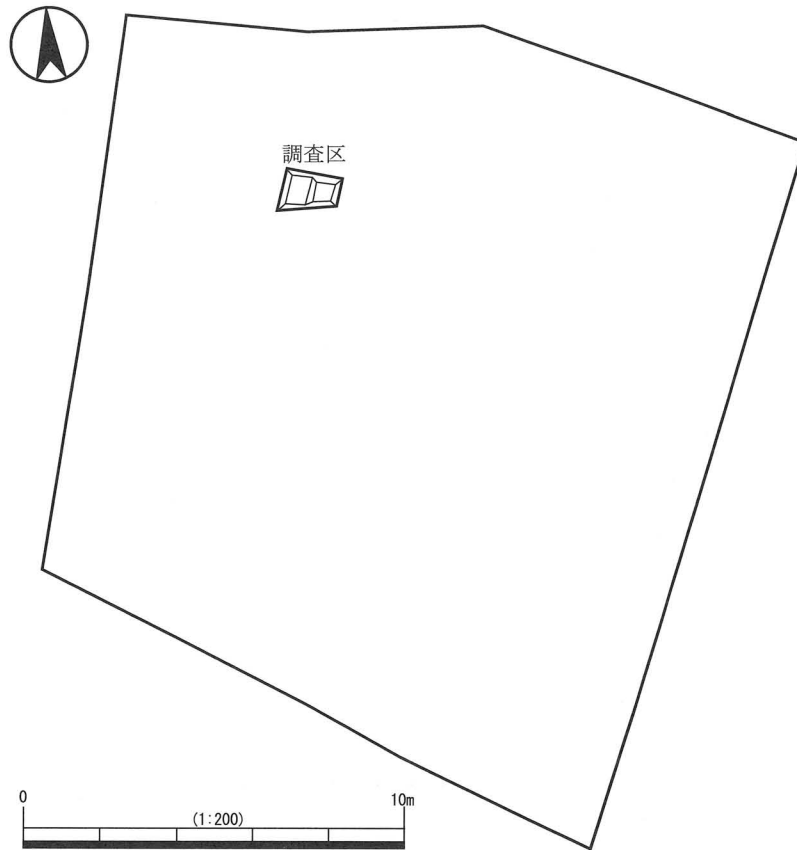
第28図 東倉治遺跡 2010 - 4次 断面図



第 29 図 平成 22 年度 神宮寺遺跡 調査地位置図

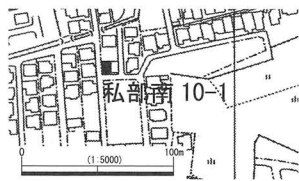


第 30 図 神宮寺遺跡 2010 - 3 次 断面図

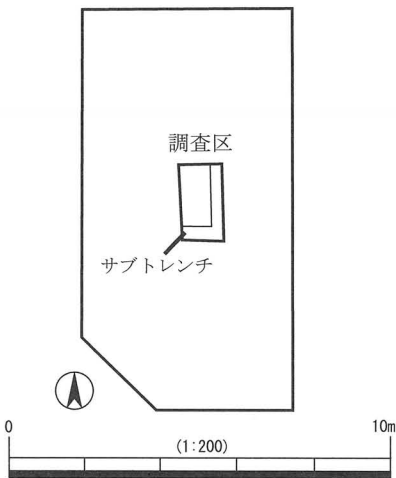


第 31 図 神宮寺遺跡 2010 - 3 次 平面図

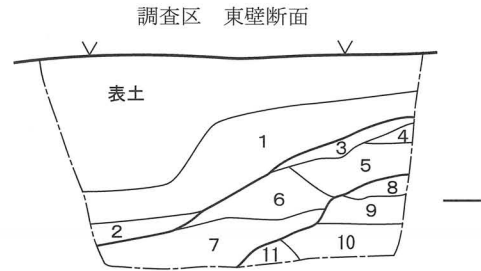




第32図 平成22年度 私部南遺跡  
調査地位置図



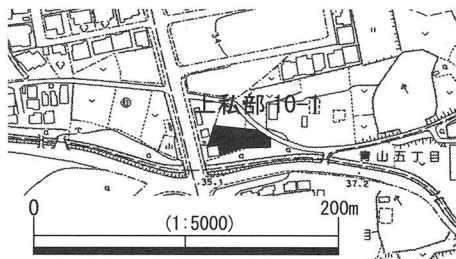
第33図 私部南遺跡 2010 - 1次 平面図



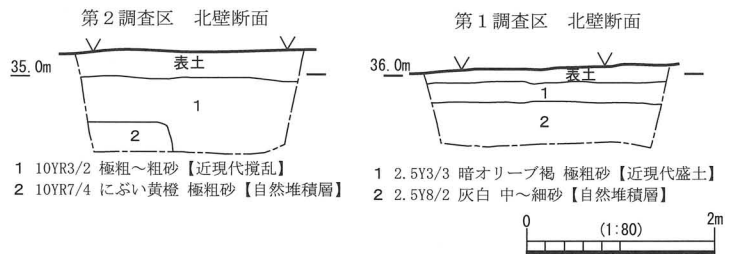
- 1 10YR6/8 明黄褐 極粗砂 (拳大の石混じる) 【現代盛土】
- 2 7.5YR2/1 黒 中-細砂質シルト (ビニル含む) 【現代盛土】
- 3 10Y4/1 灰 粗-中砂質シルト 【現代耕作土】
- 4 7.5YR5/6 明褐 粗砂質シルト 【現代耕作土】
- 5 2.5GY4/1 暗オリーブ 粗-中砂質シルト 【現代耕作土】
- 6 10Y4/2 オリーブ灰 極粗-粗砂質シルト 【現代耕作土】
- 7 2.5GY3/1 暗オリーブ灰 【現代耕作土】
- 8 7.5Y4/2 灰オリーブ 中砂質シルト 【現代耕作土】
- 9 5Y4/4 暗オリーブ 中-細砂質シルト 【現代耕作土か】
- 10 7.5Y5/3 灰オリーブ 極粗-粗砂質シルト 【現代耕作土か】
- 11 7.5GY5/1 緑灰 極粗-粗砂質シルト 【現代耕作土か】



第34図 私部南遺跡 2010 - 1次 断面図

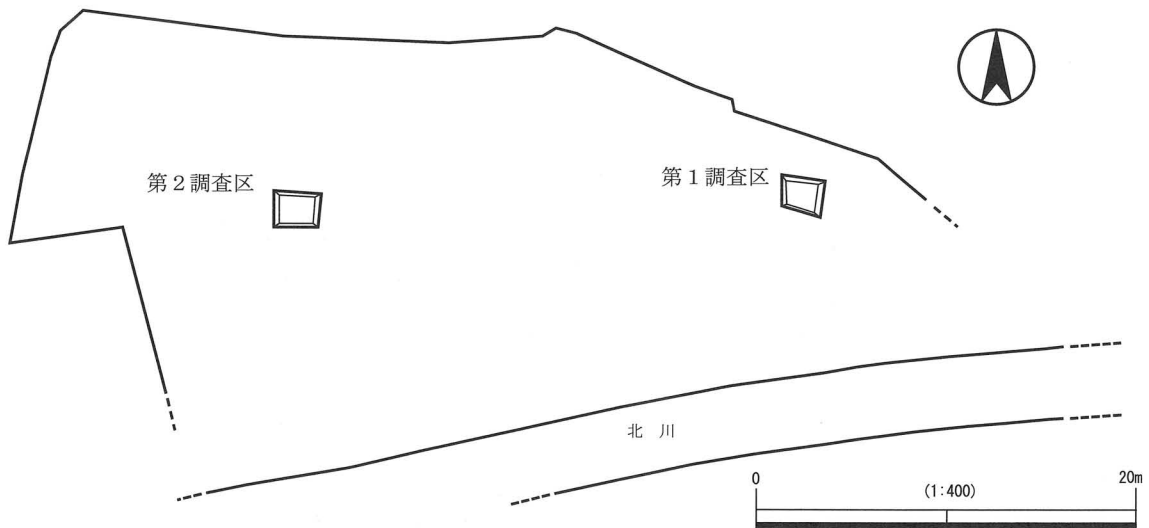


第35図 平成22年度 上私部遺跡  
調査地位置図

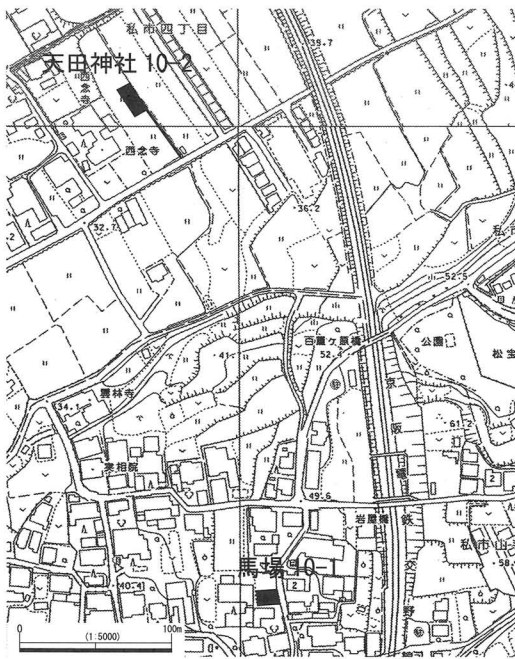


- 1 10YR3/2 極粗~粗砂 【近現代攪乱】
- 2 10YR7/4 にぶい黄橙 極粗砂 【自然堆積層】
- 1 2.5Y3/3 暗オリーブ褐 極粗砂 【近現代盛土】
- 2 2.5Y8/2 灰白 中~細砂 【自然堆積層】

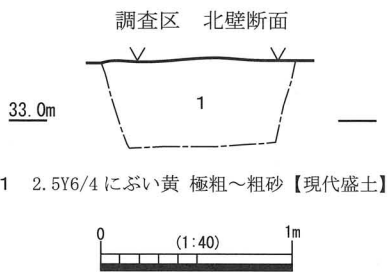
第36図 上私部遺跡 2010 - 1次 断面図



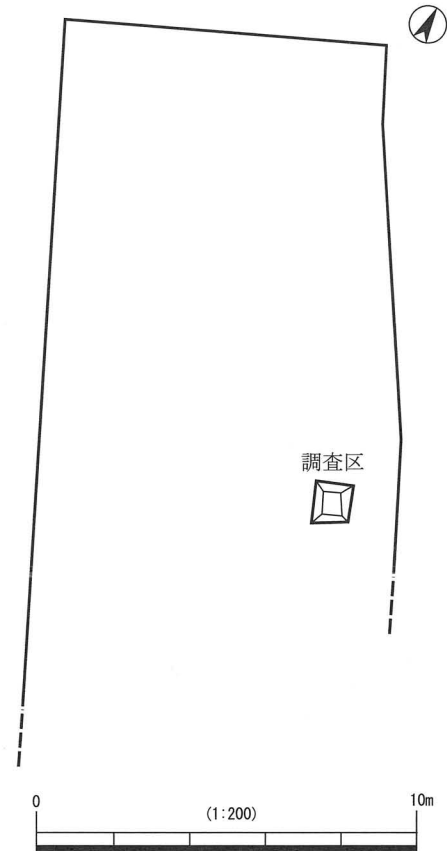
第37図 上私部遺跡 2010 - 1次 平面図



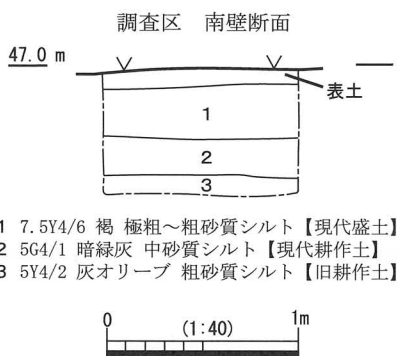
第 38 図 平成 22 年度 天田神社遺跡・馬場遺跡 調査地位置図



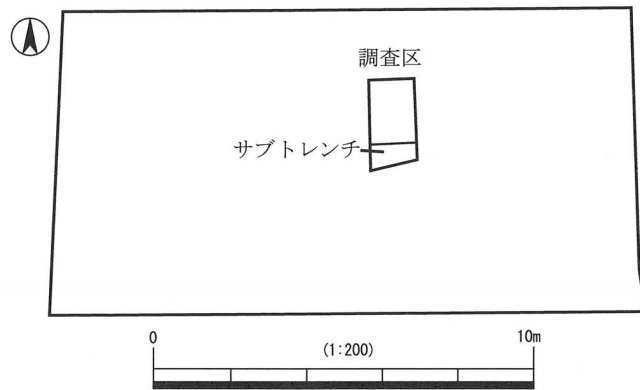
第 39 図 天田神社遺跡 2010 - 2 次 断面図



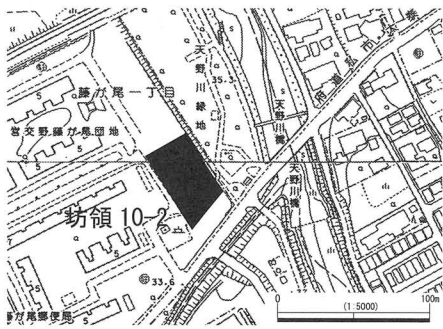
第 40 図 天田神社遺跡 2010 - 2 次 平面図



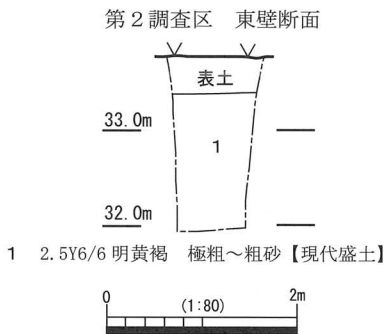
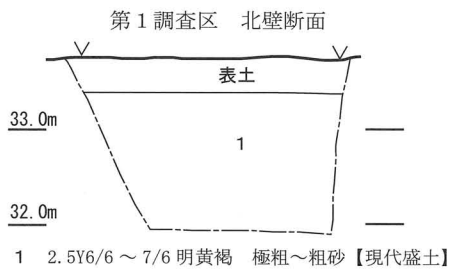
第 41 図 馬場遺跡 2010 - 1 次 断面図



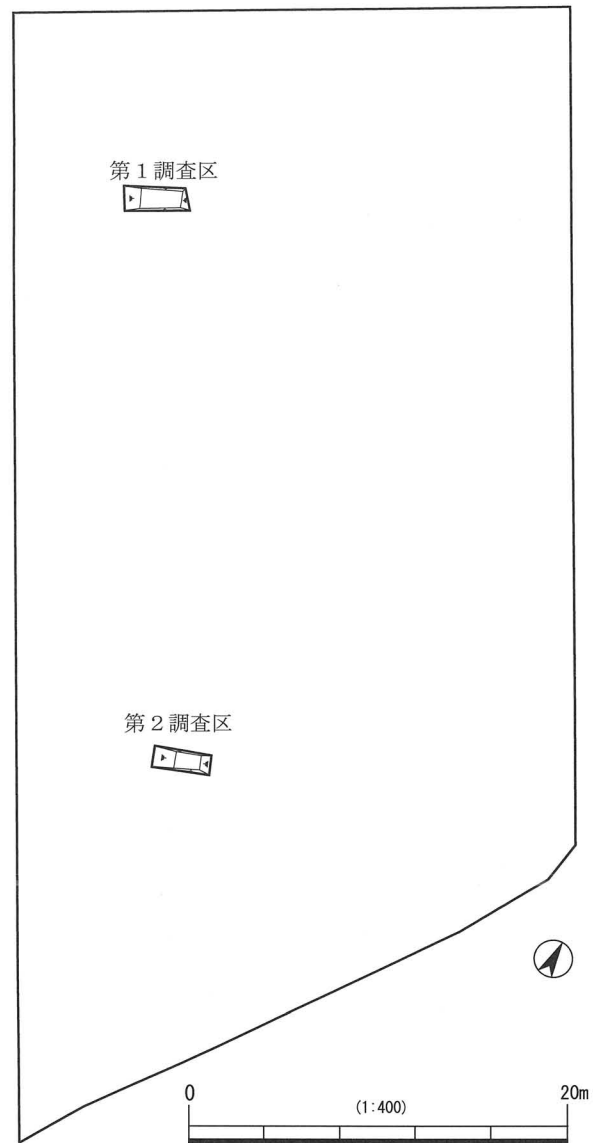
第 42 図 馬場遺跡 2010 - 1 次 平面図



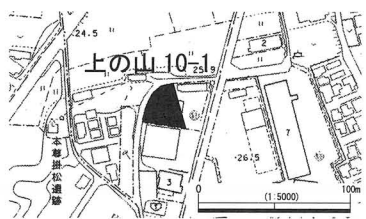
第43図 平成22年度坊領遺跡調査地位置図



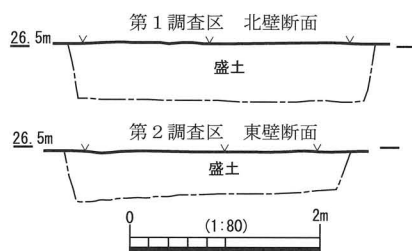
第44図 坊領遺跡2010-2次断面図



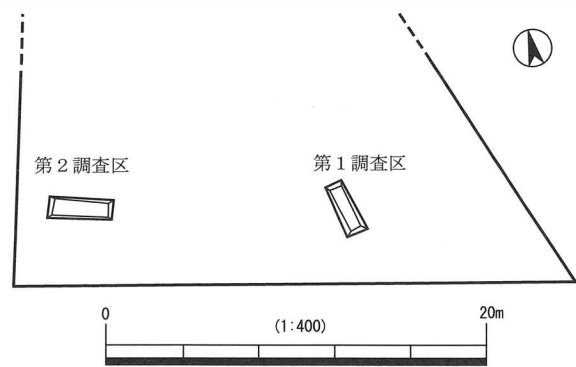
第45図 坊領遺跡2010-2次平面図



第46図 平成22年度上の山遺跡調査地位置図



第47図 上の山遺跡2010-1次断面図



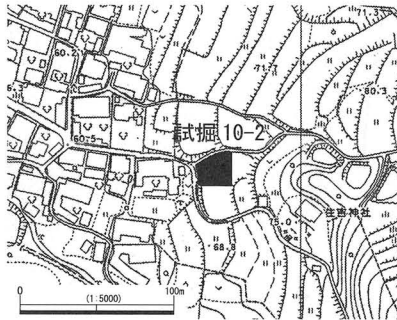
第48図 上の山遺跡2010-1次平面図

## (2) 試掘調査

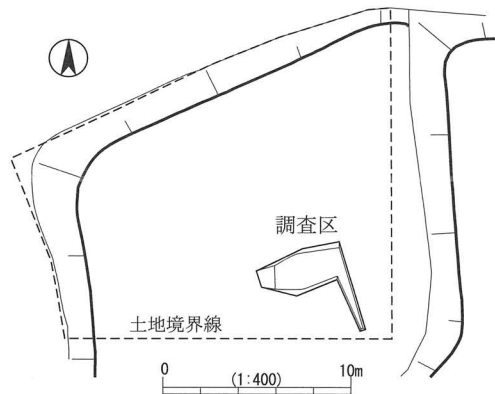
第3表に、国庫補助のもとで周知の埋蔵文化財包蔵地外にて実施した試掘調査結果を示し、第49図から第54図にて、各調査地の位置図、及び調査区平面・断面図を示した。今年度の試掘調査では、周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲変更にはいたることはなかった。

第3表 平成22年度の試掘調査一覧

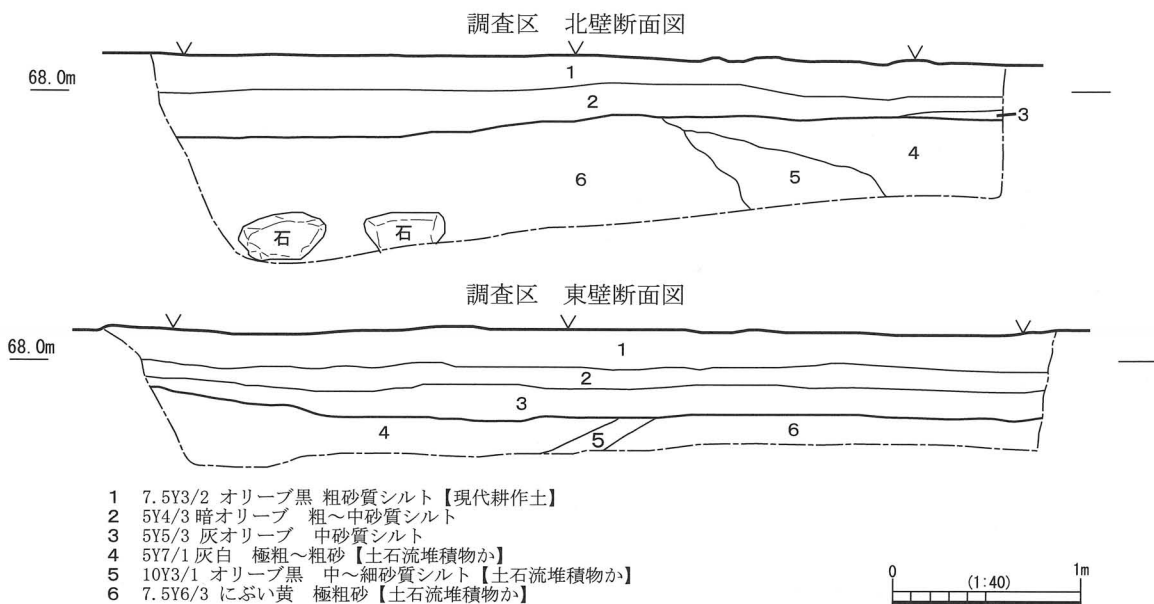
No.	調査期間	遺跡名・調査回数	調査地住所	調査面積 掘削深度	内容
1	平成22年 4月30日	試掘 2010-2次	寺2丁目 1188番の一部	8.6㎡ G.L.-1.1m	重機・人力掘削を行った。旧耕作土層および、土石流堆積層を確認した。より下層で、埋没した遺構が確認される可能性は残る。
2	平成22年 9月21日	試掘 2010-3次	私部6丁目 1803-1	第1調査区 10.1㎡ G.L.-1.0m	重機・人力掘削を行い現代以前の盛土と見られる層と地山層を確認した。遺物は検出されず、中世以前のものとは確定できなかった。
				第2調査区 40.2㎡ G.L.-0.5m	表土から第1層中まで重機掘削した後、精査を実施したが、遺構・遺物は認められなかった。調査後、数回の立会調査を実施したが、遺構・遺物は認められなかった。



第49図 試掘2010-2次  
調査地位置図

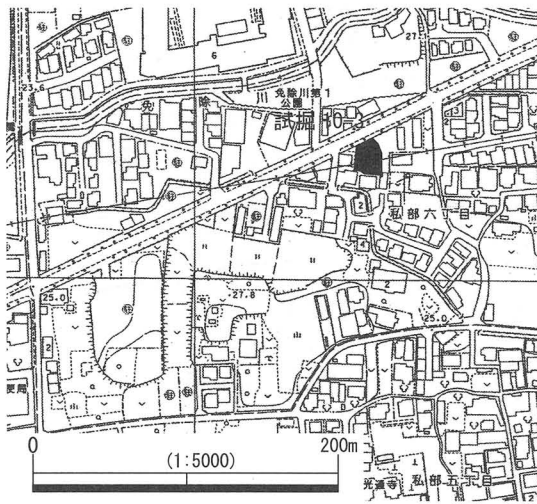


第50図 試掘2010-2次 平面図

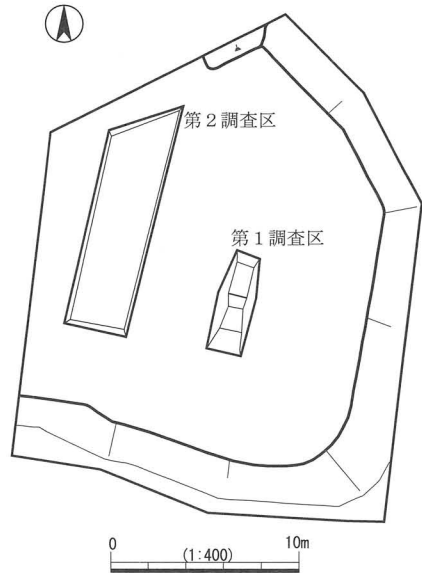


- 1 7.5Y3/2 オリーブ黒 粗砂質シルト【現代耕作土】
- 2 5Y4/3 暗オリーブ 粗～中砂質シルト
- 3 5Y5/3 灰オリーブ 中砂質シルト
- 4 5Y7/1 灰白 極粗～粗砂【土石流堆積物か】
- 5 10Y3/1 オリーブ黒 中～細砂質シルト【土石流堆積物か】
- 6 7.5Y6/3 にぶい黄 極粗砂【土石流堆積物か】

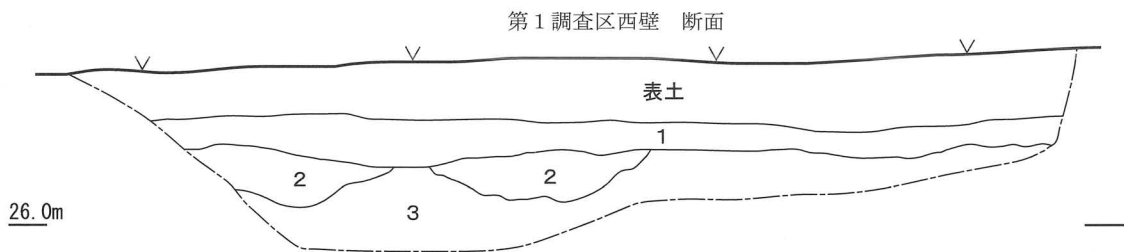
第51図 試掘2010-2次 断面図



第52図 試掘 2010 - 3次 調査地位置図



第53図 試掘 2010 - 3次 平面図



- 1 2.5Y7/8 黄橙 極粗砂【現代以前の盛土か】
- 2 2.5Y6/4 にぶい黄 細～極細砂【地山か】
- 3 10YR5/3 黄褐 粗砂【地山か】

第54図 試掘 2010 - 3次 断面図

# 写真図版



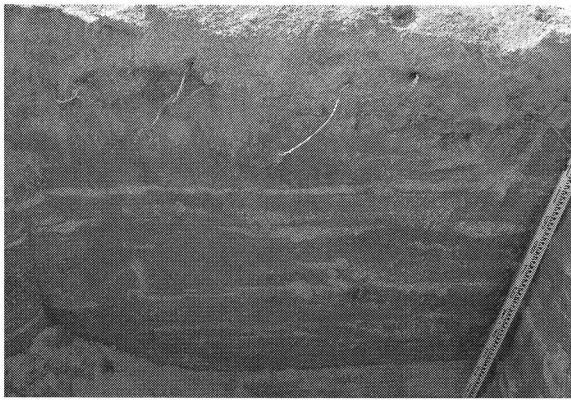
図版1 森遺跡 2010 - 4次 調査区南西壁 断面



図版2 森遺跡 2010 - 5次 調査区北壁 断面



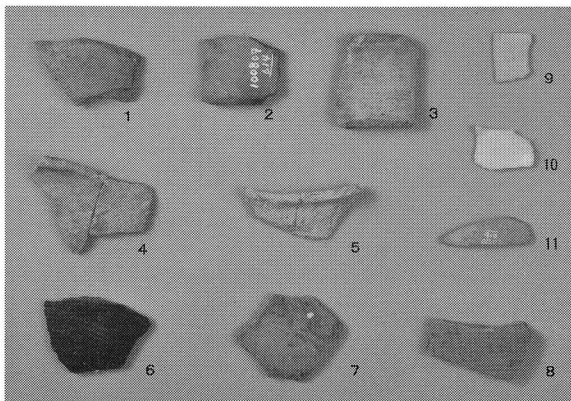
図版3 試掘 2010 - 3 次 第 1 調査区 西壁断面



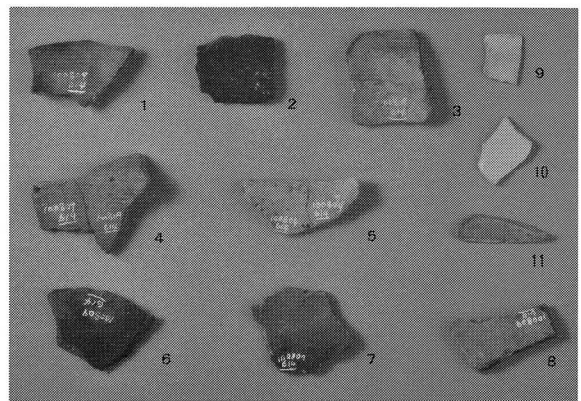
図版4 東倉治遺跡 2010 - 2 次  
第 2 調査区 西壁断面



図版5 交野郡衙跡 2010 - 15 次  
第 1 調査区 西壁断面



(外面)



(内面)

1 第9図-3、2 第9図-2、3 第9図-1、4 第9図-4、5~8 森10-4次土坑出土土師器、9 第22図-2、10 第22図-1、11 第12図-1

図版6 平成 22 年度 確認調査 出土遺物



# 報告書抄録

ふりがな	へいせい 22 ねんどかたのしまいぞうぶんかざいはくつちょうさがいよう							
書名	平成 22 年度交野市埋蔵文化財発掘調査概要							
副書名								
巻次								
シリーズ名	交野市埋蔵文化財調査報告							
シリーズ番号	2010 - I							
編著者名	吉田知史							
編集機関	交野市教育委員会							
所在地	〒 576-0052 大阪府交野市私部 1 丁目 1 番 1 号 TEL (072)892 - 0121							
発行年月日	2011 年 3 月 31 日							
ふりがな	ふりがな	市町村		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
所収遺跡名	所在地	コード	遺跡番号					
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺構	主な遺物	特記事項		

平成 22 年度 交野市埋蔵文化財発掘調査概要

発行日 2011 年 3 月 31 日

編集・発行 交野市教育委員会  
大阪府交野市私部 1 丁目 1 番 1 号

印刷所 京阪工技社

(本報告書は、再生紙を使用しています。)

